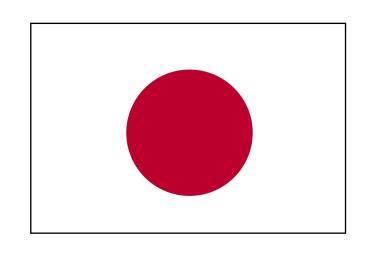
セルフレジのプロトタイプのご提案



斎藤商事 AI事業部 社員一同 2020年7月15日



プロトタイプ作成の目的

・ 今年の秋、ルワンダの田舎に小売の店舗を開く

・ 店舗にセルフレジを設置予定



要件定義

- ・Raspberry Pi上で、リアルタイムで動くプロトタイプを作成する
- ・提供されたキーボード、モニター、マウス、Raspberry Pi、カメラを使用
- AI推論用のハードウェアはRaspberry Piのみ
- ユーザが操作できる インターフェース を設ける
- ・AIで物体検出し、5種類以上の銘柄のペットボトルを識別する
- ・登録商品の場合、「銘柄・単価・数量・合計額」を表示する
- ・未登録商品の場合、「未登録商品」を画面に表示する
- ・精度は、登録商品は90%以上、未登録商品は80%以上とする
- ・検出時間は、商品の読み取り開始から結果表示まで3秒以内とする
- ・正常な処理フローから外れた場合、アラート音を出す

システムの構成図①

誰でも簡単に操作ができるセルフレジ

• 商品のトレイにカメラと照明を設置

カメラ

キーボード

・簡単・便利なGUI画面で楽々操作



※ イメージ図

ビデオライト



モニター

システムの構成図②



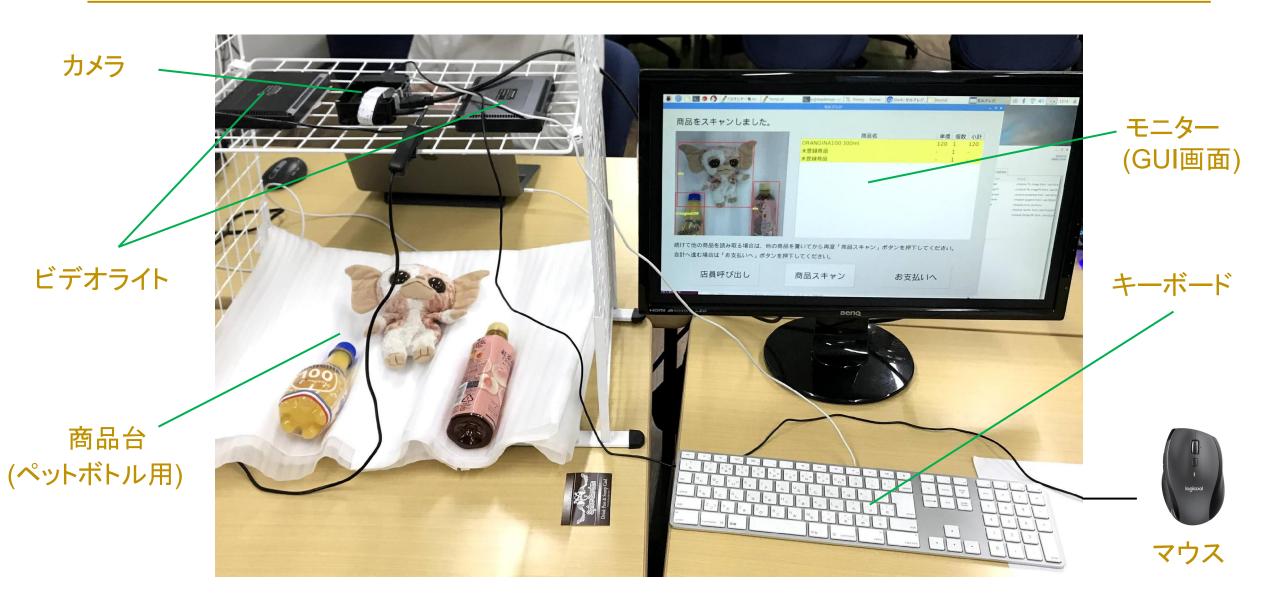
ビデオライト





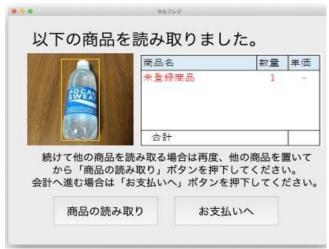


プロトタイプ外観



システムの特徴

①登録商品と未登録商品を自動で判別



②ペットボトルを同時に複数検出可能



③ペットボトルを画像検出して合計金額の表示まで3秒以内



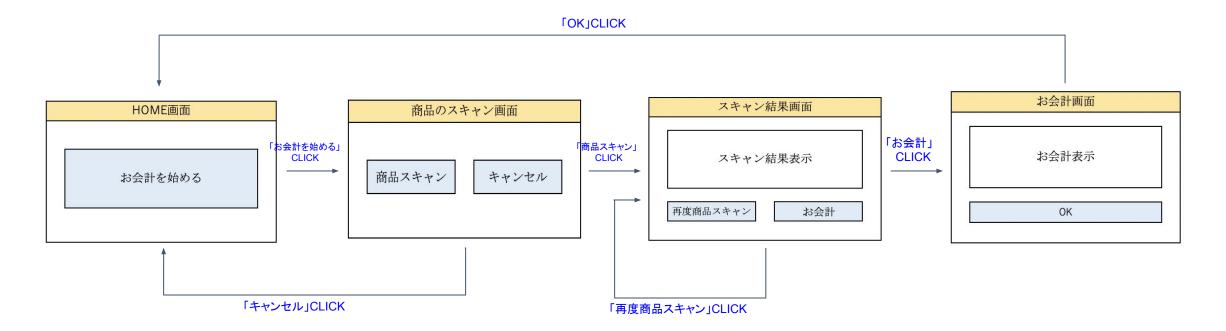
3秒以内





ユーザーフロー図

※ イメージ図



開発日程-開発費用

開発日程

	7/8	7/9	7/10	7/11	7/12	7/13	7/14	7/15
設計								
評価	9							

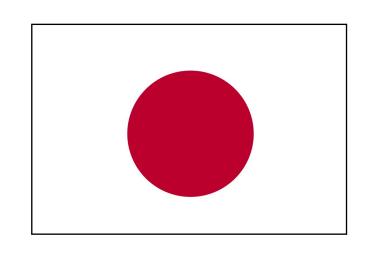
開発費用

開発項目	工数(人日)	金額	備考
データ生成対応	10	500000	
学習対応	30	1500000	
GUI対応	5	250000	
ハード対応	5	250000	
合計	50	2500000	

開発体制

- -GUI班(GUI作成、組み込み):石井
- ・ハード班(物作り、RasPiへの実装):斎藤、岩原
- ・学習班(モデル選定、学習、推定): 井伊
- ・データ生成班(annotation、augmentation): 森、冨永

ご検討、宜しくお願い申し上げます



斎藤商事 AI事業部 社員一同 2020年7月15日

